

【12月25日 東証マザーズ上場】
 (東京都中央区、二木渉社長兼CEO、
 03・6262・5481)
 上場時発行済み株式数(株) 28,110,000
 公募株式数(株) 1,500,000
 売り出し株式数(株) 1,620,000
 オーバーアロットメントに
 よる売り出し株式数(株) 468,000
 申込期間 12月14~19日
 払込期日 12月24日
 主幹事 野村証券
 会計監査人 トーマツ
 証券略称 ベルトラ

	2017/12	2018/12	(予)
売上高(百万円)	2,825	3,346	
純利益(百万円)	35	141	
1株利益(円)	1.46	5.01	
1株配当(円)	0	0	

(注)2017年3月21日付で1株を1000株に、
 同12月5日付で1株を10株に、18年9
 月27日付で1株を100株に分割。1株
 あたり数値は分割後ベース

現地ツアー予約サイト

インターネット上で海外・国内旅行の現地ツアーを予約できるサービスを手がける。契約先である現地ツアー会社の商品を提供しており、ツアー内容の豊富さや質の高さが強みという。今年9月末時点の会員数は273万人と3年間で約2倍に増えた。

旅行業界は航空券、観光やホテルなどをパックにして販売する会社が多いが、現地ツアーに特化した会社は少ない。ベルトラは提供エリアが145カ国・地域と幅広く展開しているほか、日本語以外に英語、中国語、韓国語にも対応している。主力は海外旅行部門だが、最近では訪日客向けの国内ツアーも拡充。旅行会社に自社の予約システムを提供するなど、収益の多角化を進めている。

上場で調達する資金はシステム開発や人材の採用拡大に充てる。当面は成長投資を優先して無配だが、「将来的には配当も検討する」(二木渉社長)という。

新規公開株の顔

ベルトラ (7048)

レオス・キャピタルワークス (7330)

【12月25日 東証マザーズ上場】
 (東京都千代田区、藤野英人社長、
 03・6266・0124)
 上場時発行済み株式数(株) 12,649,100
 公募株式数(株) 632,500
 売り出し株式数(株) 2,529,800
 オーバーアロットメントに
 よる売り出し株式数(株) 474,300
 申込期間 12月14~19日
 払込期日 12月21日
 主幹事 みずほ証券
 会計監査人 東陽監査法人
 証券略称 レオス

	2018/3	2019/3	(予)
営業収益(百万円)	3,853	6,291	
税引き利益(百万円)	983	1,105	
1株利益(円)	81.81	87.35	
1株配当(円)	4	未定	

(注)2018年8月29日付で1株を100株に分割。1株あたり数値は分割後ベース

独立系の大手運用会社

「ひふみ投信」などを運用する運用会社。10月末時点の運用資産残高は約8600億円と、独立系としてはスパークス・グループに次ぐ規模。投資家の裾野が広がり、運用資産が急増している。

主力商品のひふみ投信は2008年に設定。国内中小型株の運用が中心だったが、17年以降は米国など海外の成長銘柄への投資も本格化している。運用担当者が成長性などを基準に銘柄を選別するアクティブ運用に力を入れている。ひふみ投信は販売会社を通さない直接販売が特徴で、銀行や証券会社経由では「ひふみプラス」を販売する。

上場で調達した資金は、人材確保のための費用やシステム開発費に充てる。2019年3月期の税引き利益は前期比12%増の11億円を見込む。業績は相場動向に左右されるが「市場平均を上回る運用成績を出し、投資口数を増やしていく」(藤野英人社長)ことで成長を目指す。